

平成30年第3回(9月)泉崎村議会定例会報告書

- 1 会 期 平成30年9月6日(木)～9月14日(金)9日間
- 2 議 案 等 認定 4件
報告 3件
議案 10件
発議 2件
- 3 一 般 質 問 平成30年9月11日(火) 5名
- 4 請 願・陳 情 請願書 3件

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

【認定第1号】 平成29年度泉崎村歳入歳出決算の認定について

- (認定) ◇一般会計
歳入総額44億1050万2777円、歳出総額39億5339万2475円、実質収支4億1338万302円の黒字決算となるものです。
- ◇国民健康保険特別会計
歳入総額9億747万9441円、歳出総額8億5088万1869円で、実質収支5659万7572円の黒字決算となるものです。
- ◇介護保険特別会計
歳入総額5億4555万6852円、歳出総額4億8679万1879円で、実質収支5876万4973円の黒字決算となるものです。
- ◇農業集落排水処理事業特別会計
歳入総額2億880万6960円、歳出総額1億8840万1159円で、実質収支2040万5801円の黒字決算となるものです。
- ◇後期高齢者医療特別会計
歳入総額6086万2364円、歳出総額5426万2924円で、実質収支659万9440円の黒字決算となるものです。
- ◇介護老人保健施設特別会計
歳入総額43万9410円、歳出総額43万4670円で、実質収支4740円の黒字決算となるものです。

【認定第2号】 平成29年度泉崎村水道事業会計決算の認定について

- (認定) 収益的収入2億7611万7359円、収益的支出2億196万2597円、資本的収入0円、資本的支出1億1251万1976円であり、損益計算においては7213万8822円の純利益となるものです。

【認定第3号】 平成29年度泉崎村工業用地造成事業会計決算の認定について

- (認定) 収益的収入148万5000円、収益的支出115万3721円、資本的収入0円、資本的支出2億5675万5760円であり、損益計算においては33万1279円の純利益となるものです。

【認定第4号】 平成29年度泉崎村住宅用地造成事業会計決算の認定について

- (認定) 収益的収入2899万9000円、収益的支出1260万5186円、資本的収入0円、資本的支出4304万9327円であり、損益計算においては1639万3814円の純利益となるものです。

**【報告第3号】 専決処分承認を求めることについて
(平成30年度泉崎村一般会計補正予算(第2号))**

(原案承認) ◇平成30年10月28日執行の福島県議会議員補欠選挙にかかる経費につきましては、選挙管理委員会の開催及び選挙人名簿調整業務委託等、8月中から予算執行が必要となり、また、議会を開催する時間がないため、歳入歳出予算の調整を図り、歳入歳出それぞれ477万3000円を増額し、総額37億5539万3000円することについて、議会の承認を求めるものです。

【報告第4号】 平成29年度決算に基づく健全化比率等の状況について

(報告) ◇地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条の規定により、健全化平成28年度決算に基づく判断比率の状況について報告を受けたものです。
※実質公債比率は8.6%【3力年平均】
※将来負担比率は0%(前年度15.1%)【単年度】

【報告第5号】 村が出資している法人の経営状況に係る書類提出の件

(報告) ◇地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、泉崎観光株式会社の第29期の経営状況の報告を受けたものです。

【議案第37号】 泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇天王台ニュータウン及び都橋住宅団地の販売促進を図るため、平成30年9月30日の本条例の有効期限を更に6ヶ月延長し、平成31年3月31日に改めるものです。

【議案第38号】 泉崎村定住促進戸建住宅の設置及び管理並びに譲渡に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇泉崎村定住促進戸建住宅4号棟の建設に伴い、必要な事項を改正するものです。

【議案第39号】 泉崎村地域開発事業に係る土地売却に伴う清算

(原案可決) ◇泉崎村地域開発事業の設置等に関する条例第8条の規定に基づき、地域開発事業の資産処分に伴う清算を行うものです。

【議案第40号】 平成30年度泉崎村一般会計補正予算(第3号)

(原案可決) ◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億7696万5000円を追加し、歳入歳出予算の総額を39億3235万8000円とするものです。

【議案第41号】 平成30年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

(原案可決) 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ990万8000円を増額し、歳入歳出予算の総額を7億4580万2000円とするものです。

【議案第42号】 平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ615万2000円を追加し、歳入歳出予算の総額を6142万1000円とするものです。

【議案第43号】 平成30年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第2号)

(原案可決)

◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5872万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を6億1485万1000円とするものです。

【議案第44号】 平成30年度泉崎村農業集落排水処理事業特別会計補正予算(第1号)

(原案可決)

◇歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1540万6000円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億2297万3000円とするものです。

【議案第45号】 泉崎村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

(原案同意)

◇任期満了に伴う泉崎村固定資産評価審査委員会委員の選任について議会の同意を求めるものです。

住所: 泉崎村大字関和久

氏名: 小林 昭

【議案第46号】 泉崎村教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

(原案同意)

◇任期満了に伴う泉崎村教育委員会委員の選任について議会の同意を求めるものです。

住所: 泉崎村大字泉崎

氏名: 草野 太郎

◎ 発 議

※採択されました請願及び陳情は、議員発議により議会に提案され、可決後、意見書として国、県等の関係機関へ積極的に働きかけを行うものです。

【発議第5号】 国に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」の提出について

(原案可決)

提出者: 経済文教常任委員長

【発議第6号】 県に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」の提出について

(原案可決)

提出者: 経済文教常任委員長

◎ 請 願 書

受理No. 2 国に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」提出についての請願

(採択)

提出者: 新日本婦人の会 白河支部
代表 渡邊 慧子

受理No. 3 県に対し「学校給食費の無料化を求める意見書」提出についての請願

(採択)

提出者: 新日本婦人の会 白河支部
代表 渡邊 慧子

受理No. 4 学校給食費の無料化を求める請願

(不採択)

提出者: 新日本婦人の会 白河支部
代表 渡邊 慧子

通告質問一覧表

質問者	質問事項	質問要旨
1 鈴木清美議員	いずみ団地について	本年度に分譲地が完成するので、募集の条件、時期について
	旧本柳ストアについて	オープンと時期、内容について
2 白石正雄議員	学校給食のあり方について	給食センターの老朽化によりセンター施設の改築や新設が論議されているが、子ども達の心身の発達を踏まえたあり方を考慮すれば、自校方式で食堂をもつ学校給食を理想として追求すべきでないかと思うが見解を伺う。
	6次産業館の運営について	1)開店以来3カ月が経過し営業の実情について報告いただきたい。
		2)今後の営業方針について伺う。
	人事政策について	1)これまでの職員定数削減や人事政策が職員の労働意欲を減退させる原因となっているのではないか。
2)全国各地の各種労働現場で技術継承が困難とされる事態が生じており、自治体現場では住民サービス低下につながる原因となっている。村として同様な事態は生じていないか。		
高齢者支援について	1)高齢者家庭や独居老人の村内での生活支援の現状について明らかにしていただきたい。 2)新しい支援対策は検討しているのか。	
3 飛知和良子議員	6次産業館「はにわの里」の冬場の野菜収穫について	1)冬場の葉物類の確保については、具体的にどのように考えているのか。
		2)農業用ハウス(パイプハウス)の件について、具体的に計画はしているのか。
4 岡部英夫議員	泉崎村の災害対策について	泉崎村のハザードマップについて
	泉崎村のこれからの福祉政策について	高齢者問題について 泉崎村で一人暮らしの人は何人くらいいるのか、二人きりで暮らす人は何人位いるか、又、この中で介護認定を受けている人は何人いるか。
		少子化対策について 泉崎村は今どのような対策を行っているのか、今後新たな対策として考えていることがあればお聞かせください。
5 廣瀬英一議員	29年度補正予算分及び繰り越し分、30年度各課担当事業について伺う	29年度補正予算分及び繰り越し分、30年度の各課担当の事業において、外部へ発注した事業の進捗状況について伺う。及び完了した事業の状況について伺う。